

# 大野城心のふるさと館年報

2021

—令和3年度—

# 目次

## 1 大野城心のふるさと館概要

- 1-1 施設・・・1
- 1-2 組織・職員・・・3

## 2 展示

- 2-1 常設展示・・4
- 2-2 ミニテーマ展示・・5
- 2-3 パネル展示・特集展示・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7
- 2-4 大野城コレクション・・7
- 2-5 特別展・企画展・・8

## 3 教育普及

- 3-1 学校連携事業・・13
- 3-2 体験型事業・・13
- 3-3 団体利用・・17
- 3-4 まち歩き事業・文化財公開事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・18
- 3-5 講座・講演会・・19
- 3-6 ふるさとラボ・・20
- 3-7 研修生等受入・・21

## 4 催し・施設貸出など

- 4-1 にぎわいづくり事業・・22
- 4-2 つながる事業・・24
- 4-3 活用事業・・26
- 4-4 施設貸出・・27
- 4-5 ここふるショップ・・27
- 4-6 オリジナルグッズ・・29

## 5 他機関との連携・交流

- 5-1 大韓民国国立公州大学校博物館学術文化交流協定・・・・・・・・・・・・・・・・・・30
- 5-2 視察等受入・・30
- 5-3 九州大学連携協力推進事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・31

## 6 市民・地域との連携

- 6-1 ふるサポの会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
- 6-2 ここふる友の会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 32
- 6-3 山城楽講・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 33
- 6-4 史跡環境整備サポーター事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 34

## 7 情報発信・広報

- 7-1 情報発信・広報ツールの活用・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35
- 7-2 発行物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 35

## 8 資料収集・貸出

- 8-1 資料の収集・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 37
- 8-2 資料の調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38
- 8-3 資料の貸出・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 38

## 9 文化財調査・整備

- 9-1 文化財の調査・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
- 9-2 文化財の指定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
- 9-3 文化財の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41

## 10 施設管理

- 10-1 I P M管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42
- 10-2 危機管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 42

## 11 統計

- 11-1 施設利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
- 11-2 来館者アンケート・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 44

# 1 大野城心のふるさと館概要

## 1-1 施設

- (1) 名 称 大野城心のふるさと館
- (2) 所在地 福岡県大野城市曙町3丁目8番3号
- (3) 設置目的 郷土の歴史、民俗等に関する資料の保存及び活用により、市民の郷土の歴史に対する理解を深め、歴史の継承を図るとともに、地域資源を活用した市民の交流促進及び地域の活性化に寄与するため。
- (4) 開館年月日 平成30(2018)年7月21日
- (5) 敷地面積 2,284.62㎡
- (6) 建 物 建築面積 1,333.20㎡ / 延床面積 3,417.15㎡  
鉄筋コンクリート造地下1階地上3階
- (7) 開館時間 9時～19時
- (8) 休 館 日 月曜日(月曜日が祝日の場合、翌平日)、12月28日から1月4日
- (9) 入 館 料 無料 ※特別展は有料
- (10) 案内図



西鉄
西鉄 福岡(天神)駅から急行約12分 ◎西鉄春日原駅より徒歩約12分
J R
J R 博多駅から快速約13分 ◎J R大野城駅より コミュニティバスまどか号 大城ルート乗車 「まどかぴあ」下車すぐ
自動車
◎九州自動車道太宰府IC 大野城方面出口より約6分 ◎福岡都市高速大野城出入口から 大野城方面約10分 ※駐車場は市役所駐車場(無料)を利用

(11) フloor図

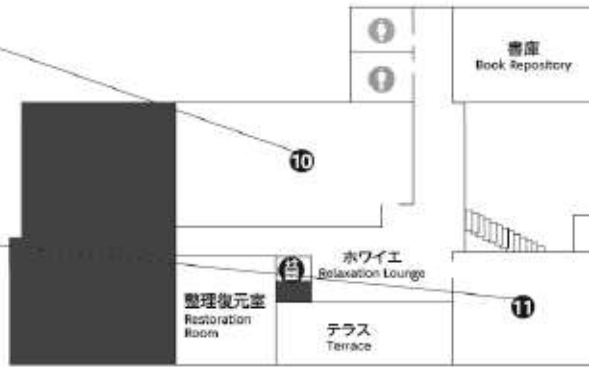
3F 10 企画展示室  
Special Exhibition Room

当期や特展の資料を展示する特別展を行います。



3F 11 ふるさとラボ  
Local History Room

旧加田ライブラリーや郷土資料の閲覧など、より詳しい情報を調べることができます。



3F 調 Shirabe-Ba



2F 7 牛頭須恵器ファクトリー  
Ushiki Sue Ware Hand-on Exhibition

須恵器を焼く窯や工房を再現。牛頭須恵器窯跡の風景がわかる展示です。

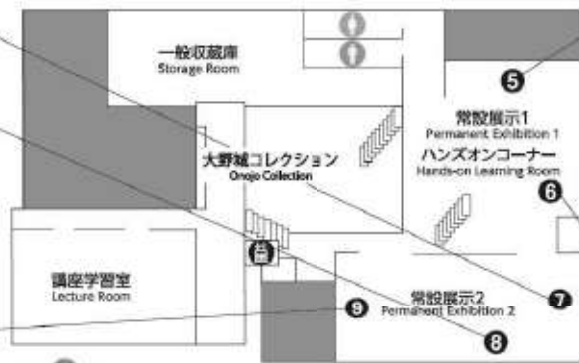
2F 8 水城・大野城シアター  
Mizuki & Onojo Castle Ruins Theater

シアター映像や復元模型へのプロジェクションマッピングで、水城・大野城ができた時代に迫ります。



2F 9 ミニテーマ展示  
Mini Exhibits

郷土資料や特設展などの内容に合わせた展示を行います。



M2F 2F 学 Manabi-Ba

2F 5 大野城タイムライン  
Onojo Timeline

旧石器時代から現代まで、大野城市の歴史がわかる展示です。



2F 6 百間石垣ウォール・クライミング  
Hyakken Stone Wall Ruins Climbing Wall

大野城跡の百間石垣の一部を再現。隣には高さ7mのクライミングコーナーがあります。(ご利用には別途登録と当日予約が必要です。)



1F 3 大野城ダイナビジョン  
Onojo Dynavision

大野城市の歴史や最新の観光情報をお知らせするほか、たのしいミニゲームもあります。



1F 4 ここふるショップ&カフェ  
Museum Shop and Cafe

オリジナルグッズや地域の特産品、推し品などを取り扱っています。カフェでは市内の団体や飲食店による日替わりランチを提供しています。



1F 遊 Asobi-Ba

1F 1 こども体験ギャラリー  
Kids History Experience Room

ボールプールやすべり台で未就学児が遊べるコーナーやおりがみ・音遊びなどでみんなが遊べるコーナーがあります。(土日はワークショップも開催しています。)



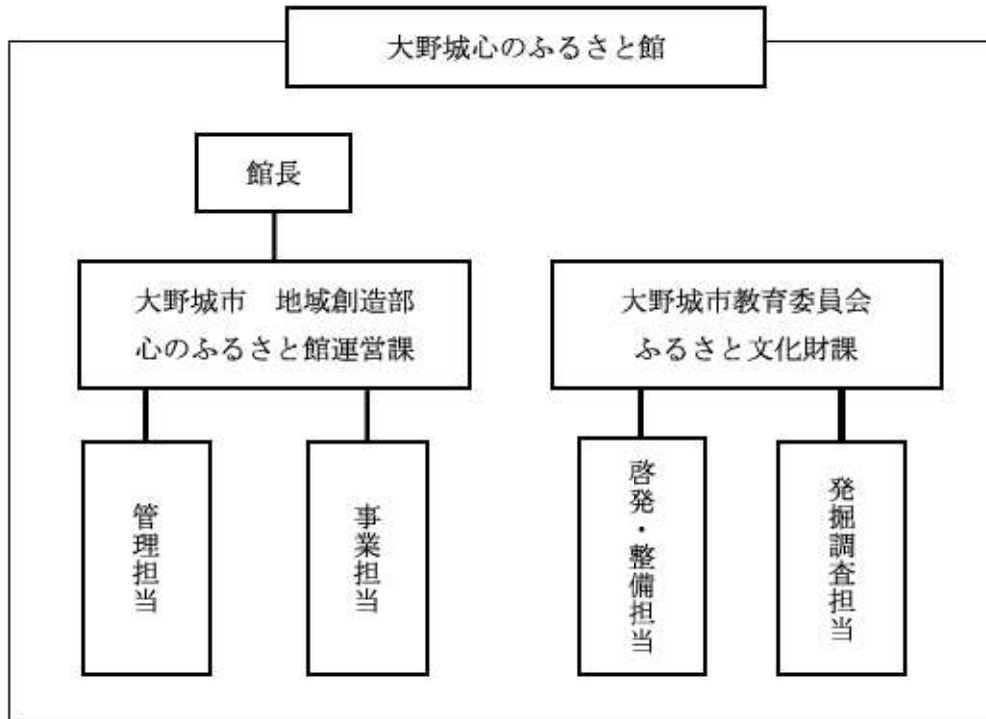
1F 2 昭和のくらしコーナー  
Lifestyle Exhibition of the Showa Era

市内の農家をモデルに、昭和20～40年代のなつかしの暮らしを再現。定期的に展示替えイベントも行っています。



## 1-2 組織・職員

### (1) 運営体制（組織図）



### (2) 令和3年度の職員

館 長	赤司 善彦	大野城市教育委員会	ふるさと文化財課
大野城市地域創造部	心のふるさと館運営課	課 長	石木 秀啓
課 長	岩下 剛司	【啓発・整備担当】	
【管理担当】		参事補佐兼係長	林 潤也
参事補佐兼係長	島 朋宏	主 査	徳本 洋一
再任用係長	武下 龍也	主任主事	秋穂 敏明
主任主事	永利 舞	主 事	鮫島 由佳※
主 事	松山 明子	会計年度任用職員	山村 智子※
【事業担当】		会計年度任用職員	深町 美佳※
参事補佐兼係長	早瀬 賢※	会計年度任用職員	三好 りさ
主任主事	小野 綾海	【発掘調査担当】	
主任技師	龍 友紀※	参事補佐兼係長	上田 龍児
主 事	高尾 愛	主任技師	山元 瞭平
主 事	塚本 莉帆	技 師	齋藤 明日香
会計年度任用職員	今村 杏奈※	会計年度任用職員	澤田 康夫
会計年度任用職員	武末 由美※	会計年度任用職員	石川 健
会計年度任用職員	舟山 良一※		
会計年度任用職員	白井 夕美子※		
会計年度任用職員	鬼束 芽依※		
会計年度任用職員	原口 香那		
会計年度任用職員	高橋 俊介		

※学芸員

## 2 展示

### 2-1 常設展示

#### 大野城タイムライン

旧石器時代から近現代までの市内の遺跡から出土した遺物や市民からの寄贈品を通史的にコンパクトに展示しており、タッチパネルにより各時代の詳細な解説をみることができる。令和3年度は、5月と3月に展示替えを実施した。

〈展示資料〉貨布、三角縁神獣鏡、人面墨書土器、中国産白磁椀 など

#### 水城・大野城シアター

国の特別史跡である水城跡・大野城跡を模型や映像、プロジェクションマッピングを使ってわかりやすく紹介している。ペンライト型の照明で模型を照らすと古代の山城から中世の山城、現代の発掘調査までの歴史のシーンを見ることができる。

〈展示資料〉水城・大野城全景模型、水城西門・太宰府口城門・増長天礎石群・百間石垣再現模型

#### 善一田古墳群と乙金地区遺跡群

市北東部の乙金地区の区画整理に伴い発見された善一田古墳群を中心とした乙金地区遺跡群から出土した資料を「モノづくり」と「交流」をキーワードに展示し、不定期に展示替えを行っている。

〈展示資料〉鉄刀、新羅土器 など

#### 牛頭須恵器ファクトリー

国史跡である牛頭須恵器窯跡の窯や工房を再現し、生産された須恵器などの資料を展示している。

〈展示資料〉牛頭須恵器窯跡出土須恵器、ヘラ書き須恵器（福岡県指定文化財）

#### 収蔵展示

一般収蔵庫の壁面を利用して土器や石器、民具などを展示。設置されたLEDによりカラフルな照明演出をかけることができる。季節やテーマに合わせ、年に2回の展示替えを行っている。令和3年度の展示替えのテーマは以下のとおり。

テーマ	期 間
食	令和3年4月1日(木)～5月23日(日)
須恵器	令和3年6月1日(火)～11月28日(日)
食	令和3年12月4日(土)～令和4年3月31日(木)

#### 昭和のくらしコーナー

大野城市内の民家をモデルに昭和のくらしを復元。壁の変更、土間から板間への変更、小物の入れ替えなどにより、昭和20年代、30年代、40年代の3時代に展示替えが可能で、定期的に展示替えを行っ

ている。通常、来館者は家屋に入り、展示品に触れて学ぶことができるが、新型コロナウイルス感染症対策により、現在は見学のみの運用を行っている。

年 代	期 間
昭和 20 年代	令和 3 年 4 月 1 日（木）～5 月 16 日（日）
昭和 30 年代	令和 3 年 5 月 18 日（火）～10 月 17 日（日）
昭和 20 年代	令和 3 年 10 月 19 日（火）～令和 4 年 3 月 31 日（木）

## 2-2 ミニテーマ展示

地域の歴史や身近な文化財への関心を深めること、郷土への愛着形成などを目的に、市に関連する展示や特別展の内容に合わせた展示などを行っている。

### 善一田古墳群を掘る

会 期 令和 3 年 4 月 20 日（火）～6 月 27 日（日）

（※5 月 12 日（水）～6 月 20 日（日）は臨時休館）

内 容 善一田古墳群が福岡県史跡に指定されたことを記念し、善一田古墳群出土品や周辺遺跡の遺物で特に重要な資料をミニテーマ展示と大野城コレクションで展示した。ミニテーマ展示では「職人の親方たち」「はぐれ古墳の被葬者」「海峡をまたぐ人々」「名もなき英雄を探る」を小テーマとし、出土遺物とパネルによる展示を行った。大野城コレクションでは、善一田古墳群の価値をより深く知るために「時代背景」「古墳群の変遷」「古墳群の構成と階層」という小テーマでパネルによる展示を行った。

展示資料 善一田 26 号墳出土三累環頭大刀柄頭、善一田 18 号墳出土馬具・盛矢具、善一田 2 号墳出土象嵌鉄刀、善一田古墳群土坑墓（ST01）出土ヘラ書き須恵器、善一田古墳群出土新羅土器ほか

### 関連事業

#### 【善一田古墳石室公開&徹底解説事業】

- ・日 時：令和 3 年 4 月 25 日（日） 10：00～14：30
- ・会 場：善一田古墳公園
- ・参加者：100 名

#### 【ギャラリートーク】

- ・日 時：5 月 16 日（日）、5 月 30 日（日）※休館に伴い中止

#### 【講演会「善一田古墳群を掘る」】

- ・日 時：令和 4 年 3 月 21 日（祝・月） 14：00～16：00  
※当初は令和 3 年 6 月 13 日予定、休館に伴い延期
- ・会 場：講座学習室
- ・参加者：28 名



## 戦争の記憶展

- 会 期 令和3年7月13日(火)～10月24日(日)  
(※8月7日(土)～9月13日(月)は臨時休館)
- 会 場 ミニテーマ展示、M2階大野城コレクション(～10月10日(日))、講座学習室横(10月12日(火)～10月24日(日))
- 内 容 太平洋戦争開戦から80年が経過し、失われつつある戦中戦後の記憶に焦点を当てた展示を実施した。展示は2部構成になっており、戦中の記憶として故・井手貞一氏のビルマ戦争の手記等をミニテーマ展示で、戦後の記憶として板付基地や白木原ベース通り、米軍ハウスの写真やパネルを大野城コレクションと講座学習室横で紹介した。

展示資料 故・井手貞一氏の手記および遺品、板付基地関連写真

### 関連事業

#### 【まち歩き】

「板付基地の思い出をめぐる」

大野城市内に残る板付基地の痕跡をたどるまち歩きイベント。

・開催日：令和3年10月24日(日)      ・参加数：18名

※臨時休館に伴い、「戦争体験記 ビルマ戦争～井手貞一さんの手記を読む～」と「座談会 板付基地の思い出を語るⅡ」は中止。

## 心のふるさと館開館3周年記念・大野城市市制50周年記念

### 田川市石炭・歴史博物館交流キャラバン展「炭坑の記録、世界の記憶」

- 会 期 令和3年11月2日(火)～12月5日(日)
- 内 容 日本初ユネスコ「世界の記憶」登録10周年を記念し、田川市石炭・歴史博物館、田川市教育委員会、田川市世界記憶遺産活用活性化推進委員会、及び当館の主催による交流キャラバン展として、田川市石炭・歴史博物館が所蔵する田川市石炭・歴史博物館が所蔵する炭鉱記録画(複製画含む)を公開し、「世界の記憶」や筑豊地域の石炭産業史等について理解を深める機会とした。また、田川市石炭・歴史博物館では、当館所蔵資料の展示が行われた。

展示資料 炭坑記録画(原画・複製画)、山本作兵衛遺品類、解説パネル等

### 関連事業

#### 【関連講演会】

- ・日 時：令和3年11月6日(土) 13:30～15:30
- ・講演名：「山本作兵衛コレクションからみる筑豊の炭坑」
- ・講 師：福本 寛氏(田川市石炭・歴史博物館)
- ・参加者：22名

## 目加田コレクション「富嶽三十六景」

- 会 期 令和3年12月14日(火)～令和4年1月30日(日)

- 内 容 著名な日本古典文学研究者であった目加田さくを氏が収集した複製浮世絵の葛飾北斎「富嶽三十六景」の一部を展示。
- 展示資料 悠々洞出版 葛飾北斎筆「富嶽三十六景」のうち13点  
目加田夫妻使用文房具 9件  
目加田さくを氏論文抜き刷り 1式

### 令和3年度新収蔵品展

- 会 期 令和4年2月1日(火)～4月3日(日)
- 内 容 寄贈資料を紹介して市民の宝としての周知を図るため、令和2年度に寄贈された10点の資料と書籍を紹介。
- 展示資料 ・自動車電話 ・2眼カメラ ・教材用地図(アメリカ) ・屠蘇器一式

## 2-3 パネル展示・特集展示

1階ジョーホールなどを利用して、文化財や史跡を紹介するパネル展示や特集展示などを行っている。

### まぼろしの思水園

- 会 期 令和3年11月2日(火)～12月19日(日)
- 内 容 昭和初期、下大利に存在した史跡庭園「思水園」について、これまでの調査成果に基づき、当時の絵葉書や新聞記事などを通して紹介。

### 1,300kmの旅路 ～福徳岡ノ場の軽石～

- 会 期 令和3年11月23日(祝・火)～令和3年12月26日(日)
- 内 容 令和3年8月に噴火した海底火山、福徳岡ノ場の漂着軽石を展示。

### 筑紫地区文化財写真展

- 会 期 令和3年12月14日(火)～12月26日(日)
- 内 容 筑紫地区の日本遺産「古代日本の「西の都」」に関連した文化財にスポットを当てて紹介。

## 2-4 大野城コレクション

可動式棚を利用して、作品や収集品等の展示を行っている。貸館として、一般利用者の利用も可能。

令和3年度の使用実績			
タイトル	会期	内容・展示資料	主催
企画展 善一田古墳群を掘る	4月20日(火)～ 6月27日(日)	企画展の第2会場として使用。	大野城市

タイトル	会期	内容・展示資料	主催
戦争の記憶展	7月6日(火)～ 10月10日(日)	ミニテーマ展示で開催した企画展の第2会場として使用。	大野城市
第24回大野城市美術協会 ～つむぎ進化する～展	10月12日(火)～ 10月31日(日)	大野城市美術協会による、書などの展示。	大野城市美術協会 と大野城市の共催 (つながる事業)
田川市交流キャラバン展 (山本作兵衛展)	11月2日(火)～ 12月5日(日)	ミニテーマ展示で開催した企画展の第2会場として使用。	大野城市
あつまれ! どうぶつ玩具展	12月14日(火)～ 令和4年2月13日(日)	筑紫文化財研究所所蔵の日本各地の郷土玩具を展示。	大野城市
まどかの宝さがし	令和4年2月15日(火) ～2月27日(日)	市特産品・推奨品のPR展示。	大野城市
井上喜四三 日本画展	令和4年3月1日(火) ～3月13日(日)	個人作の日本画の展示	個人(貸館)
トールペイント教室ボン ボニエール20周年記念 前田佳子個展～仲間と ともに歩んだ20年～	令和4年3月20日(日) ～3月27日(日)	ボンボニエールによる トールペイントの展示	トールペイント教 室ボンボニエール と大野城市の共催 (つながる事業)
大利に伝わる食 「鶏ぼっかけ」大作戦	令和4年3月31日(木) ～4月24日(日)	大利小学校5年生による鶏ぼっかけのチラシ、ポスター、グッズアイデアを紹介。	大利小学校 大野城市

## 2-5 特別展・企画展

令和3年度開催の特別展・企画展

特別展・企画展名	会期
令和3年度春季特別展「歴史教科書でみる考古名品」	4/29～5/11
夏季特集展示1 九州歴史資料館館藏品展 「戦国武将の書簡・国絵図」	7/31～8/6
夏季特集展示2 「貝原益軒と竹田春庵」	9/14～10/10
開館3周年記念特別展「筑紫の至宝～国宝 翰苑の世界～」	11/6～12/16
開館3周年記念特別展「アール美術館展ー親子でつくるアートな世界ー」	1/16～3/14

## 令和3年度春季特別展「歴史教科書でみる考古名品」

会 期 令和3年4月29日（祝・木）～6月20日（日）（11日間）  
※5月12日（水）～6月20日（日）は新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館。

内 容 誰もが学校の歴史の授業で一度は目にしたことがある考古学の名品や、それに関係する考古資料の展示を通じて、こどもも大人も歴史との出会いや魅力、楽しさ、ロマンを楽しみ、感じる機会の共有をめざした。

展示品 人形装飾付異形注口土器（東京国立博物館）【重要文化財】、銅剣・把頭飾、ガラス管玉（佐賀県立博物館）【重要文化財】、縄文ポシェット（佐賀市）広型銅矛（九州国立博物館）、埴輪（東京国立博物館）など

観覧料 一般 300円（友の会 250円、団体 250円）、高校生以下無料

観覧数 413名（1日平均：37.5名）

図録 25.7cm×21cm／本文56ページ／300円／編集・発行：大野城心のふるさと館

### 関連イベント

【ここふる歴史教科書クイズラリー】（休館に伴い期間を短縮して実施）

館内5箇所で行い、回答数に応じて福引を行うイベントを実施。

・参加数 292名

### 臨時休館に伴う代替事業

【ここふる歴史教科書クイズ】

・期 間 解答用紙配布期間：6月7日（月）～7月11日（日）

解答用紙受付期間：6月22日（火）～7月18日（日）

・内 容 特別展PR動画「楽しく学ぼう 歴史教科書でみる考古名品」を視聴し、動画内のクイズ（全3問）に挑戦する。

・参加数 127名

【展覧会紹介動画公開】

臨時休館により特別展が中断されたため、こども向け（第1弾）と一般向け（第2弾）の2本の展示解説動画を作成、公開した。

・配信期間

《第1弾》楽しく学ぼう 「歴史教科書でみる考古名品」（こども向け展示解説動画）

配信期間：6月7日（月）～7月11日（日）

《第2弾》「歴史教科書でみる考古名品」ギャラリートーク（一般向け展示解説動画）

配信期間：6月18日（金）～7月11日（日）

※「特別展関連講演会」「縄文編みかごワークショップ」「ワークショップ&トークショー『よみがえる古代の風景～考古復元イラストの世界～』」は、臨時休館に伴い中止。



## 夏季特集展示 1

### 九州歴史資料館館藏品展「戦国武将の書簡・国絵図」

会 期	令和3年7月31日(土)～8月29日(日)(6日間) ※8月7日(土)～8月29日(日)は新型コロナウイルス感染拡大に伴う臨時休館。
内 容	九州歴史資料館が所蔵する室町時代から江戸時代にかけての文書や国絵図から当時の福岡の歴史に迫った。会期中の臨時休館に伴い、本特別展の魅力を紹介する動画と展示解説動画を作成し、YouTube、HPでの公開を行った。
展示品	今村家文書「大友宗麟書」、「加藤清正書状」、「吉弘鑑理書状ほか」(九州歴史資料館)、「筑前国分間絵図」(九州歴史資料館蔵)
観覧料	無料
観覧数	117名(1日平均19.5名)



## 夏季特集展示 2 「貝原益軒と竹田春庵」

会 期	令和3年9月14日(火)～10月10日(日)(24日間)
内 容	福岡県立図書館に寄託されている竹田文庫のうち、貝原益軒と竹田春庵(定直)や江戸時代の筑前についての資料から、地域の文化の魅力に迫った。
展示品	福岡県指定有形文化財「筑前国統風土記」(一部)、福岡県指定有形文化財「荻生俎徠書簡」、「貝原益軒書簡」(個人蔵、福岡県立図書館保管)、貝原益軒肖像(複製)(個人蔵)
観覧料	無料
観覧数	416名(1日平均17.3名)



## 開館3周年記念特別展「筑紫の至宝～国宝 翰苑の世界～」

会 期	令和3年11月6日(土)～12月19日(日)(38日間)
内 容	アジアで太宰府天満宮にのみ現存する国宝『翰苑 巻第卅』をメインテーマに、『翰苑』に記された東アジアや筑紫の国々について、その見どころや歴史的意義、世界観を掘り下げた。
展示品	国宝『翰苑 巻第卅』(太宰府天満宮)、井原鍵溝遺跡出土内行花文鏡(伊都国歴史博物館)、中原遺跡出土翡翠製勾玉・管玉(佐賀県)、三角縁神獸鏡(大野城市教育委員会)など



観覧料 一般 300 円（友の会 250 円、団体 250 円）、高校生以下無料

観覧数 1,950 名（一日平均 51.3 名）

#### 関連イベント

##### 【特別展関連講演会「国宝『翰苑』をとりまく 9 つの謎」】

太宰府天満宮文化研究所主管学芸員 味酒安則氏による太宰府天満宮に伝わる国宝翰苑の謎に迫る講演を開催。

- ・日 時：令和 3 年 11 月 23 日（祝・火）
- ・参加数：53 名
- ・場所：講座学習室

##### 【消しゴムはんこ作りワークショップ】

消しゴムはんこ作家 古賀明子氏の指導の元、消しゴムを使ったオリジナルはんこ作りのワークショップを開催。

- ・日 時：令和 3 年 11 月 20 日（土）、21 日（日）
- ・参加数：27 名
- ・場所：講座学習室

##### 【デザイン書道 2 種《デザイン書道で華やかに！干支年賀状作り》《大きな紙に文字を書こう！》】

FUKUOKA デザイン書作会より講師を招き、筆文字で描くオリジナルの年賀状作りや大きな紙に筆で文字を書くワークショップを開催。

- ・日 時：令和 3 年 12 月 4 日（土）、12 月 5 日（日）
- ・参加数：合計 32 名
- ・場所：講座学習室

##### 【特別展スタンプラリー ROAD TO 倭国】

館内を『魏志』倭人伝の国々にみたとて回るスタンプラリーを実施した。

- ・参加数：1,123 名

### 開館 3 周年記念特別展「アーブル美術館展—親子でつくるアートな世界—」

会 期 令和 4 年 1 月 15 日（土）～3 月 6 日（日）（44 日間）

内 容 ルーブル美術館に憧れる藤原晶子氏と、2 人のこども達から構成される親子アートユニット「アーブル美術館」の 2 人のこども達の「見たまま・感じたまま」に描かれた作品を通して、観覧者にアート作品の面白さを伝え、アートに親しむ機会とした。

展示品 レオナルド・ダ・ヴィンチ《モナ・リザ》の模写、ラファエロ・サンティ《美しき女庭師》の模写、俵屋宗達《風神雷神図屏風》の模写、ヨハネス・フェルメール《真珠の耳飾りの少女》の模写、ヴィンセント・ヴァン・ゴッホ《ひまわり》の模写など 59 点

観覧料 一般 200 円（友の会 150 円、団体 150 円）  
高校生以下 100 円（友の会 50 円、団体 50 円）  
未就学児無料

観覧数 2,555 名（1 日平均：58.1 名）



## 関連事業

### 【オンラインギャラリートーク】

新型コロナウイルス感染症の影響により、トークショー「絵を描く楽しさって何だろう？」が中止となったため、代替事業として大野城心のふるさと館 YouTube チャンネルで作品制作時の様子や展示の見どころについて紹介する動画を配信。

### 【ワークショップ：名画な「段バッジ」を作ろう！】

名画の中から好きな名物や動物を選んで、筆ペンを使ってダンボールに絵を描き、立体ピンを付けてバッジにするワークショップを開催。



・開催日：令和4年2月6日（日）※1日2回開催

・参加数：12名 ・場所：講座学習室 ・参加費：200円（別途特別展の観覧券が必要）

### 【みんなで大きな絵を作ろう！】

来館者がおうちで描いた「いきもの」の絵を「大きな絵」に貼り出し、会期末にみんなで作った「大きな絵」を完成させる企画。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、内容を変更して実施。

## 大野城心のふるさと館特別展スタンプラリー2020→2021！

実施期間 令和2年10月～令和4年3月

内 容 3階企画展示室で開催される特別展・企画展を観覧してスタンプを集めるスタンプラリー。スタンプを4個～6個集めると缶バッジをプレゼント。また、抽選で令和4年度に使用できる特別展年間無料パスをプレゼント。

応募者 15名

### 3 教育普及

#### 3-1 学校連携事業

ふるさとの歴史をはじめとする地域資源、環境に興味・関心を深め、主体的な活動を促すという学習指導要領のねらいを踏まえ、総合学習や社会科を中心に、館の展示・収蔵品などの資源、体験型事業を活かした学習プランや学習教材を提供し、市内小中学校の教育活動をサポートしている。

【令和3年度実績】

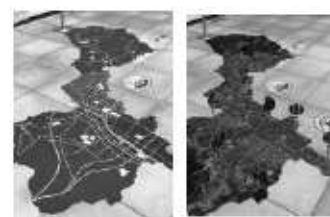
	学校名	単元	学年	参加人数
1	大野小学校	大野城市の発展につくした人【社会科】	4	165名（5クラス）
2		昔の道具【社会科】	3	144名（5クラス）
3	大野北小学校	大昔の暮らしと国の統一【社会科】	6	108名（3クラス）
4		山城のすばらしさをPRしよう【社会科】	6	90名（3クラス）
5	大野東小学校	私たちの大野城市【社会科】	3	142名（4クラス）
6	大和利小学校	山城のすばらしさをPRしよう【社会科】	6	125名（4クラス）
7	平野小学校	心のふるさと館見学【社会科】	4	98名（3クラス）
8		大野城市の発展につくした人【社会科】	4	97名（3クラス）
9	大城小学校	大野城市の発展につくした人【社会科】	4	83名（3クラス）
10	下大和利小学校	大昔の暮らしと国の統一【社会科】	6	40名（1クラス）
11		大野城市の発展につくした人【社会科】	4	35名（1クラス）
12	御笠の森小学校	昔の道具【社会科】	4	55名（2クラス）
13	春日原小学校	昔の道具【社会科】	3	83名（3クラス）
合計	市内小学校8校			1,182名（37クラス）
	市外小学校1校			83名（3クラス）

#### 3-2 体験型事業

##### ここふるAR

利用者のスマートフォンやタブレット端末へのARアプリの無料ダウンロード及び館内でのタブレット端末の貸出により、ARシステムによる解説の常時実施や館内周遊イベントなどに使用している。

※ タブレット端末の貸出は1回2時間以内。



(ARなし)

(ARあり)

《1階ダイナビジョン前》

令和3年度貸出実績

のべ474台（使用人数：のべ1,160名）



## 百間石垣ウォール・クライミング

大野城跡の百間石垣の一部を壁面に再現し、約7メートルの石垣の高さを体感できるウォール・クライミングを設置し、土日祝日には小学生以上を対象としたクライミング体験を実施している。未就学児の利用を希望する声が多く、令和3年度から第1土曜の午前中に次年度小学校入学予定者を対象とした運用を開始した。



・令和3年度クライミング開催回数 120回 ・参加者総数：1,495名

・令和3年度新規登録者数 424名

### 【通常運用】

各班4名(全8班)で30分間のクライミング体験を実施。定期的な利用者が見受けられた。前年度より登るコースの数を増やし、定期的にコースを変更しながら利用者の傾向に応じて難易度を調整した結果、利用者のリピート率の維持・向上、利用者の年齢層が拡大した。

・開催回数 87回 ・参加人数 1,333名

### 【大人限定運用】

毎月第2・第4土曜の午後5時以降に満16歳以上を対象とした各班4名(全2班)で30分間のクライミング体験を実施。

・開催回数 18回 ・参加人数 35名

### 【未就学児運用】

毎月第1土曜の午前中に次年度小学校入学予定の未就学児を対象とした各班5名(全4班)で30分間のクライミング体験を実施。(12月・2月は第1土曜、第3土曜で実施)

・開催回数 11回 ・参加人数 76名

### 【春休みクライミング特別運用】

春休み期間中の平日に、小学生以上を対象とした各班4名(全5班)で30分間のクライミング体験を実施。新規利用者、リピーターともに利用があった。

・開催日 4月1日(木) ・参加人数 8名

### 【夏休みクライミング特別運用】

夏休み期間中に、小学生以上を対象とした各班4名(全5班)で30分間のクライミング体験を実施。

・開催日 7月28日(水) ・参加人数 11名

8月4日(水) ・参加人数 16名

### 【団体利用】

・開催日 3月10日(木) ・参加人数 16名

## 子ども考古学教室

例年、夏休み期間中の3日間を使い、小学4年生～中学2年生を対象に考古学や文化財への理解と関心を深めるための体験型学習「子ども考古学教室」を実施している。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催は1日とし、体験に重点を置いて実施した。

開催日	内容	参加人数
8月4日(水)	・考古学のお仕事 ①学習 ②分類・編年 ・考古学のお仕事体験 ①拓本 ②接合	8名(内訳4年生3名、5年生3名、6年生2名)

## ここふるワークショップ

未就学児から高齢者まで様々な年齢層が自由に参加して楽しめる参加費無料のワークショップを実施。季節や行事など身近なものを題材として、折り紙など簡単な材料を使った工作を主に行っている。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館した6月は、ワークショップの材料を持ち帰り用として市役所の窓口に設置し、市民に配布した。また、こども体験ギャラリーを閉鎖して開館した8、9、2月も館内を訪れた方が自宅で制作できるように持ち帰りセットを館の正面玄関とこども体験ギャラリーに設置し、配布した。

- ・開催日時：毎月第1～3週の土日 10:00～16:00 (受付は15:30まで、材料がなくなり次第終了)
- ・対象：どなたでも、小学3年生以下は保護者の同伴が必要
- ・開催日総数：42日間 ・参加者総数：1,790名 ・実施場所：こども体験ギャラリー

### 【こいのぼりを作ろう！】(4月)

折り紙で端午の節句に飾るこいのぼりを制作。

- ・開催日数：6日
- ・参加人数：179名

### 【貨布しおりを作ろう！】(5月)

色鉛筆で写し取った貨布を使ってしおりを制作。

- ・開催日数：4日
- ・参加人数：128名

### 【びゅんびゅんごまを作ろう！】(7月)

厚紙に模様をつけてびゅんびゅんごまを制作。

- ・開催日数：6日
- ・参加人数：260名



### 【ハロウィンのお面を作ろう！】(10月)

カボチャの絵などに色を塗りハロウィン用のお面を制作。

- ・開催日数：6日
- ・参加人数：336名



### 【どんぐりリースを作ろう！】(11月)

どんぐりを使ってリースを制作。

- ・開催日数：2日
- ・参加人数：98名



### 【竹とんぼを作ろう！】(11月)

牛乳パックを使って竹とんぼを制作。

- ・開催日数：4日
- ・参加人数：182名

### 【クリスマスカードを作ろう！】(12月)

はがきを使ってクリスマスカードを制作。

- ・開催日数：6日
- ・参加人数：349名



### 【節分かざりを作ろう！】(1月)

折り紙で節分に飾る鬼を制作。

- ・開催日数：4日
- ・参加人数：156名



### 【お花のメッセージカードを作ろう！】(3月)

押し花や花の型抜きを貼ってメッセージカードを制作。

- ・開催日数：4日
- ・参加人数：102名

## ここふる体験工房

地域の歴史や文化に親しみを持ち、展示から得られた理解をより身近に感じてもらうため、幼児から大人まで幅広い年齢を対象に、歴史や文化の要素を取り入れた有料の体験工房を実施している。

- ・開催日時：毎月第4土日 13:00～15:00
- ・実施総数：9回（18日）
- ・参加者総数：148名

※場所の記載があるもの以外は講座学習室での実施。5月・8月・1月は中止。

### 【勾玉ネックレス作り】（4月）

滑石を削って勾玉ネックレスを制作。

- ・参加費：200円
- ・参加人数：18名



### 【古代マグネット作り】（6月）

オープン粘土を使ってマグネットを制作。

- ・参加費：300円
- ・参加人数：18名



### 【折り染めうちわ作り】（7月）

和紙染めでうちわを制作。

- ・参加費：200円
- ・参加人数：20名



### 【和綴じメモ帳作り】（9月）

伝統的な和本の綴じ方でメモ帳を制作。

- ・参加費：300円
- ・参加人数：11名



### 【昔のお金・貨布作り】（10月）

低融点合金を使って貨布を制作し、貨布からとった乾拓でしおりを制作。

- ・参加費：300円
- ・参加人数：16名



### 【藍染め体験】（11月）

藍液を使用してハンカチを染める体験。

- ・参加人数：300円
- ・参加人数：16名



### 【クリスマスチョコアート作り】（12月）

チョコアートでリースを制作。

- ・講師：知識 由美子氏
- ・参加費：500円
- ・参加人数：16名



### 【春の和菓子作り】（2月）

桃の節句の和菓子を制作。

- ・参加費：500円
- ・参加人数：24名



- ・講師：今林 美栄子氏、  
溝上 忍氏、  
國廣 亜樹子氏（今林美栄子教室）
- ・場所：大野城まどかぴあ調理実習室

### 【ここふるスタンプで布バッグ作り】（3月）

布用のスタンプ（古墳や勾玉）を使って布バッグを制作。

- ・参加費：500円
- ・参加人数：9名



### 3-3 団体利用

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため5名以上の団体を対象に変更して、館内や学校、公民館等の館外で利用できる様々な講座や史跡案内を実施した。職員及びふるサポの会サポーターによる館内見学や歴史体験講座を館内で行うほか、歴史体験講座などの一部は、館内だけでなく学校の授業や公民館での講演会でも実施可能としている。

また、利用者が当館で得た知識と情報を基に歴史やまちの魅力を体験できるよう、館内の学びのほかに、実際の史跡散策など、当館と史跡、大野城トレイルとの連携を図るプログラムを展開している。

令和3年度からは、百間石垣ウォール・クライミング体験を団体利用メニューとして運用を開始した。

・利用団体総数：17団体 ・利用者総数：444名

#### 館内学習・体験

講座名	内容	利用実績
心のふるさと館見学	各展示をガイド付きで見学	3団体（45名）
百間石垣ウォール・クライミング	ウォール・クライミングを体験	1団体（16名）

#### 歴史体験講座

講座名	内容	利用実績
昔遊びをしよう	けん玉やめんこ、こまなどの昔遊び	2団体（19名）

※全て館内での実施

#### 史跡散策

講座名	内容	利用実績
館外ガイド	水城跡・大野城跡や善一田古墳公園等、現地をガイド付で見学	4団体（61名）

#### 出張講座

講座名	内容	利用実績
大野城市今昔物語	市内の歴史や発掘調査の成果についての講座	5団体（102名）

#### オンライン講座

講座名	内容	利用実績
大野城市今昔物語	小中学校向けの市の歴史や市内の史跡などについてのオンライン講座	2団体（201名）

### 3-4 まち歩き事業・文化財公開事業

遺跡などへの理解を深めるため、ガイド付きで実際に史跡めぐりを行うまち歩き事業や文化財の公開事業を実施している。

タイトル	開催日時	内容	参加人数
御供田遺跡第8次 発掘調査現地説明会	7月3日(土) 10:00~12:00	弥生・古代の遺構・遺物、現代(板付基地時代)の遺構について、公開・解説を実施。	115名
梅頭窯跡公開事業	10月2日(土) 10:00~12:00	牛頸須恵器窯跡の概要及び梅頭窯跡について解説。日本遺産関連事業の一環として実施。	62名
日田街道と 御笠の森をたずねる	10月9日(土) 9:30~12:30	御笠の森と日田街道に関係する周辺の文化財をめぐるながら解説。日本遺産関連事業の一環として実施。	13名
大野城をあるく	11月13日(土) 13:00~17:00	大野城市の市名の由来となっている大野城跡をめぐるながら解説。日本遺産関連事業の一環として実施。	14名
善一田古墳 石室公開事業	11月20日(日) 10:00~12:30	善一田古墳群の概要の説明と18号墳石室内などの見学。来場者にはクイズラリー用紙を配布し、参加者に九州古墳カードを贈呈。日本遺産関連事業の一環として実施。	84名
水城をあるく	11月28日(土) 12:45~16:15	国指定特別史跡「水城跡」をぐるっとめぐりながら解説。日本遺産関連事業の一環として実施。	14名
水城跡 KIKORI 体験会	2月26日(土) 13:00~15:00	小径木の伐採、チェーンソーでの丸太切り、土塁ロープクライミングの体験会を実施。	36名
日本遺産を巡る！ バスツアー	3月19日(土) 3月26日(土) 13:00~17:00	水城跡、大野城跡、善一田古墳群、御笠の森をめぐるバスツアー。古代山城関連事業・日本遺産関連事業の一環として実施。	42名 (各21名)
・令和3年度事業実施総数：9回      ・参加者総数：380名			

### 3-5 講座・講演会

令和3年度に実施した講座・講演会は以下のとおり。 ※会場は全て講座学習室。

#### 館長講座

演題	講師	開催日	参加人数
考古学と絵画	館長 赤司 善彦	7月10日(土)	25名
翰苑の世界		11月13日(土)	44名
「梅花の宴」と大宰府政庁について		1月15日(土)	45名
水中考古学への誘い		3月12日(土)	41名

※開催時間は各日 14:00～16:00

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う臨時休館により「考古学と歴史教科書」「水中考古学」は中止。「考古学と歴史教科書」は、講座の内容を収録し、ホームページ及びYouTubeチャンネルで公開した。また、7月10日の定員は27名、11月13日以降は50名で実施。

#### 考古学講座

演題	講師	開催日	参加人数
古代日本の「西の都」	太宰府市教育委員会 文化財課 井上 信正氏	7月11日(日)	23名
大土居・天神山小水城の最新調査成果	春日市教育委員会 文化財課 中村 昇平氏	10月10日(日)	20名
裂田溝と那珂川市の古代遺跡	那珂川市教育委員会 文化振興課 岩満 聡氏	11月14日(日)	22名
古代官道と万葉の世界 —西都大宰府の南と西・東—	筑紫野市教育委員会 文化財課 小鹿野 亮氏	3月5日(土)	18名
福岡県の史跡と日本遺産の魅力	福岡県教育庁 文化財保護課 下原 幸裕氏	3月21日(祝・月)	28名
善一田古墳群を掘る	大野城市教育委員会 ふるさと文化財課 上田 龍児		

※開催時間は各日 14:00～16:00

#### 古文書入門講座

演題	講師	開催期間	参加人数
高原文書『郡政封事』 『嘉麻穂波上座下坐夜須 廻郡日記』	長崎大学名誉教授 柴多 一雄氏	6月24日(木) ～3月24日(木)	22名

※全15回。開催時間は各回 18:00～20:00

## 古典文学講演会

開館3周年記念特別展「筑紫の至宝～国宝 翰苑の世界～」開催に合わせて、『翰苑』関連古典文学講演会」として実施。

演題	講師	開催日時	参加人数
中国で滅び、日本に残った古抄本三題 — 瑠玉（ちょうごく）集・翰苑・遊仙窟 —	九州大学名誉教授 竹村 則行氏	10月27日（水） 14：00～16：00	39名
日本人は本が好き	九州大学文学部教授 静永 健氏	12月7日（火） 10：00～12：00	39名
なぜ『翰苑』の巻三十が残ったのか	福岡女子大学名誉教授 月野 文子氏	12月17日（金） 14：00～16：00	40名

## 文化財講演会

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。

## 研修会

演題	講師	開催日時	参加人数
市民に愛される博物館を目指して	海の道むなかた館館長 西谷 正氏	3月7日（月） 14：00～15：00	30名

※参加人数にはオンライン参加人数5名を含む。

## 3-6 ふるさとラボ

大野城市在住だった目加田 誠・さくを夫妻から寄贈された蔵書類、並びに市文化財に関する図書等を利用者が自由に閲覧できる開架図書としている（貸出不可、複写可）。壁面には目加田 誠・さくを夫妻とその著作物の紹介、大野城市にゆかりの深い人物4名（明治時代に台湾の米改良に取り組んだ末永 仁氏、牛頸用水路を引くために私財を投じた森山 庄太氏、江戸時代後期に日本地図を作成した伊能 忠敬氏（文化9（1812）年に測量隊員が大野城市内を測量）、証券会社を設立して地元や市に多大な寄付を行った大野城市出身の石井 久氏）の解説パネルを設置している。



目加田 さくを氏の解説パネルそばの展示ケースには、さくを氏が所蔵していた浮世絵の複製のうち、葛飾北斎の「富嶽三十六景」を月に2回換えながら順次展示。また、目加田夫妻の業績をわかりやすく解説したパネルを2ヵ月に1回のペースで変更しながら掲示した。

令和3年度入室者総数	7,676名
------------	--------

### 3-7 研修生等受入

#### 学芸員課程博物館実習

学芸員課程を履修している学生を対象に、博物館の実習受入を行っている。座学、資料の取り扱い実習、実習成果を「心のふるさと館のおすすめの一品」として、2名一組になり資料の展示計画及びキャプションの作成を行った。

令和3年度実施期間	学校名	参加数
8月2日(月)～8月6日(金)	筑紫女学園大学	1名
	西南学院大学	1名
	日本大学	1名
	九州産業大学	1名
	福岡大学	2名

※当初は令和3年8月2日(月)～8月10日(火)(8月8日(日)を除く)を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言発出のため期間を短縮して実施。

#### インターンシップ

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止



## 4 催し・施設貸出など

### 4-1 にぎわいづくり事業

まちの宝である地域で活躍する人など、市の魅力発信とまちのにぎわい創出を目的に、市内の団体や民間事業者等、多様な主体と連携した当館主催のイベントを行っている。

・令和3年度実施イベント総数 10、参加者総数 2,186名

※参加者総数は、大野城ウィンターイルミネーション2021参加人数を除く。

#### ここふるハイハイレース

開催日 令和3年4月22日(木)・23日(金)、12月23日(木)・24日(金)

※9月23日(祝・木)・24日(金)は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

内容 ハイハイできる未歩行の赤ちゃんとその保護者を対象としたレース。参加者には参加賞として景品をプレゼント。

参加人数 94名

#### 【開館3周年記念イベント】

この夏「ここふる」の達人になろう！みんなでゲットだ『ここふるスター★』！

開催日 令和3年7月21日(水)～8月31日(火)

内容 開館3周年を記念して、6つのミッションをクリアするごとに『ここふるスター★』を獲得でき、集めたスターの数に応じてガラポンに挑戦できるイベントを開催。

ミッション1 館内を巡って6つのクイズを解く

ミッション2 フラッグに3周年お祝いメッセージを書いてフラッグガーランドを作る

ミッション3 ここふる友の会に入会して会員だけの特典を受ける

ミッション4 心のふるさと館SNSをフォローする

ミッション5 有名な絵画作品の中から好きなものをまねして描いてみる

ミッション6 大野城市内の日本遺産3カ所を巡ってクイズを解く

参加人数 664名(うち、ミッションを全てクリアした人数30名)

#### 【開館3周年記念イベント】ここふるポンポン船を作ろう！

開催日 令和3年10月17日(日)

内容 船体のやすりがけや組み立て、防水仕上げに挑戦し、ポンポン船を作る小学生を対象としたワークショップ。

参加費 600円

参加人数 16名



ここふるハロウィン2021「浮かび上がる7つのキーワードを探し出せ！」

開催日 令和3年10月23日(土)～10月31日(日)

内 容 館内に隠れたカボチャやオバケを探し出し、タブレットをかざして浮かび上がるキーワードを集める企画。全てのキーワードをそろえた方には景品をプレゼントした。

参加人数 401名、SNSフォロー企画83名

### 大野城ウィンターイルミネーション2021

開催日 令和3年11月20日(土)～12月26日(日)

内 容 まどかびあ南側広場でのイルミネーション点灯を中心とした、当館と大野城まどかびあ、大野城市社会福祉協議会との連携イベント。同時開催のキーワードラリーにて、ここふるショップにキーワードを設置した。期間中は、ここふるショップ内がクリスマス一色に！

### ここふるメリクリ2021「サンタさんを探そう！」

開催日 令和3年12月18日(土)～12月26日(日)

内 容 館内に隠れた足長サンタの人形の数を当てる企画。正解者には景品をプレゼントした。

参加人数 291名、SNSフォロー企画45名

### ここふるあけおめ2022「だるまさんの文字を集めよう！」

開催日 令和4年1月5日(水)～1月13日(木)

内 容 館内に隠れただるまさんを探し出し、タブレットをかざして浮かび上がるキーワードを集める企画。全てのキーワードをそろえた方には景品をプレゼントした。

参加人数 233名、SNSフォロー企画50名

### ここふるバレンタインデー2022「大野城“愛”がいま試される!？」

開催日 令和4年2月5日(土)～2月13日(日)

内 容 館内に隠されたハートのイラストを探し出し、タブレットをかざして浮かび上がるキーワードを集める企画。全てのキーワードをそろえた方には景品をプレゼントした。

参加人数 204名、SNSフォロー企画29名

### ここふるホワイトデー2022「ハートのカケラを集めよう！」

開催日 令和4年3月5日(土)～3月13日(日)

内 容 館内に隠されたハートのカケラを探し出し、台紙に貼ってメッセージカードを完成させる企画。全てのカケラをそろえ、ハートの絵が完成した方には景品をプレゼントした。

参加人数 269名、SNSフォロー企画27名

### 【開館3周年記念イベント】ここふるショップの店員さんになろう！

開催日 令和3年3月26日(土)、27日(日)、29日(火)、30日(水)

内 容 お客さん(保護者)からの注文を受けて、店員さん(参加者)が簡単な調理体験から配膳までを行う。小学生を対象としたもの。

参加人数 7組14名

## 4-2 つながる事業

当館のキーワードである「歴史」「こども」「にぎわい」を基に、世代を超えた交流の展開のため、多様な主体の参画による運営を目的とした、つながる事業を実施している。一定の要件を満たした個人や団体等から非営利を目的とした公益性の高い事業を募り、市と共働で事業を行うことで、新たなまちのにぎわいや人の交流の創出を図っている。 ※ (◎) は昨年度から引き続き実施したもの。

・令和3年度実施総数：12事業 ・実施総日数：112日

### 大野城市美術協会プレ展 「まえにまえに」

期 間 令和3年6月22日(火)～7月4日(日)(12日間)  
内 容 大野城市美術協会展のミニ展として開催し、会員有志10名により24点(写真1点、工芸12点、絵画2点、書9点)の作品を展示。



### 水城跡のあかり展 (◎)

期 間 令和3年8月31日(火)～9月5日(日)(6日間)  
内 容 こどもたちがまちの宝である水城跡を守り伝えていくことを願って紙灯明を設置する「水城跡のあかり」をPRする「水城跡のあかり展」を開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休館により館外から観覧できるよう灯明の展示を実施した。



### おおのじょうふるさと作家アート展 「用の美の錫の世界展」

期 間 令和3年9月7日(火)～9月12日(日)  
(6日間)  
内 容 地域資源を活用し、その魅力を多くの名に広く発信するため、展示やワークショップを開催。  
錫製品を取り扱うロッカ製作所村上氏の作品を展示・販売し、実際にオリジナルの錫製品を作成できるワークショップも開催。



### ハワイアンキルト展

期 間 令和3年9月14日(火)～26日(日)(12日間)  
内 容 キルトで自作したパッチワークを展示し、ハワイアンキルトの明るい色使いや手芸の楽しさを伝えるワークショップを実施した。



### 宇宙の学校® (◎)

開催日 全3回〔令和3年9月12日(日)、12月25日(土)、令和4年3月20日(日)〕  
内 容 市内のボランティア団体「スペースドリーム大野城」と共働で、宇宙教育を通じて子ども達に夢をもってもらうことを目的とした親子で取り組むスクーリング(工作と実験)を開催した。令和3年度は、



JAXA 宇宙教育センターと認定 NPO 法人子ども・宇宙・未来の会の承認を得て、社会教育支援プログラム「宇宙の学校®」として事業を実施した。

### 大野城市美術協会一つむぎ進化する展一

期 間 令和3年10月12日(火)～10月31日(日)(18日間)

内 容 2年に1度実施している美術作品展。今回は写真・絵画・工芸・書など合計35点の作品を大野城コレクションとジョーホールで展示した。



### MOA美術館福岡児童作品展 大野城地域展

期 間 令和3年11月3日(祝・水)～11月14日(日)(11日間)

内 容 市内の小学生が応募した366点の絵画作品の中から選ばれた、市長賞や館長賞を含む37点の入賞作品を展示した。



### おおのじょう1Dayマーケット ー秋空フリマー

期 間 令和3年11月13日(土)

内 容 ふるさと館の屋外スペースを使って、大野城市商工会青年部・女性部によるバザーを開催した。衣類・雑貨・食器などの販売やガラポンを実施し、約300名が来場するなど市民同士の交流に貢献した。



### おおのじょうふるさと作家アート展 ーTSUNAGUつなぐー

期 間 令和3年11月16日(火)～11月21日(日)(6日間)

内 容 地域資源を活用し、その魅力を多くの人に広く発信するため、展示やワークショップを開催。

やまぐち ようこ (Paint studio ぷみら)、伊藤 郁子 (Shoka)、中村 美幸 (+49)、武井 季織 (デザインスタジオ卑弥呼)、知識 由美子 (Handmade Studio Maple Leaf) など、多数の講師を招いてチョークアートのワークショップ、作品の展示を行った。



### 星先こずえ 切り絵展

期 間 令和3年11月30日(火)～12月12日(日)(12日間)

内 容 自閉症を患いながらも切り絵作家として活躍するアーティスト星先こずえ氏の作品のうち、福岡県市町村職員組合の情報誌「PEACE LAND」で2019年度～2020年度に表紙として採用された作品や掲載された作品の原画を展示し、絵はがきの販売を行った。当初、6月の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休館により日程を変更して実施した。



## トールペイント教室ボンポニエール 20 周年記念

### 前田佳子個展 「仲間と共に歩んだ 20 年」

期 間 令和 4 年 3 月 21 日（祝・月）～ 3 月 27 日（日）（6 日間）

内 容 家具や小物など、生活に身近な様々なものを彩るトールペイントの作品の展示。会期中、トールペイントのワークショップを実施。



### コワーキングスペース「ままいる一む」 (◎)

開催日 全 19 回〔令和 3 年 4 月 9 日（金）、5 月 9 日（日）、5 月 20 日（木）、6 月 30 日（水）、7 月 6 日（火）、7 月 18 日（日）、8 月 12 日（木）、8 月 22 日（日）、9 月 19 日（日）、10 月 6 日（水）、10 月 16 日（土）、11 月 3 日（祝・水）、12 月 21 日（火）、12 月 26 日（日）、令和 4 年 1 月 6 日（木）、2 月 11 日（祝・金）、2 月 23 日（祝・金）、3 月 13 日（日）、3 月 29 日（火）〕

内 容 子育て支援団体「ままいる」による、家庭などで保育をする人達のための育児と仕事の両立支援等を目的としたコワーキングスペースの提供。保育をする人の居場所作りとして定期的に開催しており、ワークショップや講座も実施している。



## 4-3 活用事業

大野城市役所の各部署等によるイベントや展示等を当館と共働で行う活用事業を行っている。

令和 3 年度に活用事業として当館で実施された展示、イベントは以下のとおり。活用事業による講座学習室の貸出については、4-4 施設貸出にて後述する。

### 大野ジョーくんとあそぼ

開催日 全 7 回〔令和 3 年 4 月 17 日（土）、7 月 17 日（土）、10 月 16 日（土）、11 月 20 日（土）、12 月 18 日（土）、令和 4 年 1 月 15 日（土）、3 月 19 日（土）〕

内 容 市のキャラクターである大野ジョーとまどかちゃんとのダンスや記念撮影などのイベント。

担当課 ふるさとにぎわい課

### 令和 3 年大野城市新成人のつどい

開催日 令和 4 年 1 月 10 日（祝・日）

内 容 まどかぴあにて開催する大野城市新成人のつどいの保護者席をジョーホールと講座学習室に設け、式典のライブ配信を行った。通常は館内飲食禁止だが、当日限定でここふるショップのドリンクをふた付きカップにて販売し、ライブ配信会場への持込を可とした。

担当課 こども未来課

## れいわ子ども情報センター「親子サロン」『食べるのだいすき！』

### フォトコンテストスライドショー上映会

開催日 令和4年1月27日（木）

内容 れいわ子ども情報センター「親子サロン」が実施した「食べるのだいすき！」フォトコンテストの応募作品のスライドショー（約12分）をダイナビジョンで上映。

担当課 こども未来課

### 小学生読書リーダー交流会

開催日 令和4年2月5日（土）～6日（日）

内容 小学生読書リーダー養成講座を受講した児童による、読み聞かせや活動内容の発表及び学校での活動で制作したPOPなどの作品展示。

担当課 教育振興課

## 4-4 施設貸出

一般利用者向けに講座学習室及び大野城コレクションの有料貸出を行っている。また、館の活用促進のため、大野城市の各部署や市立小・中学校の事業を館内で実施する活用事業や様々な団体と共催するつながる事業による貸出も行っている。

令和3年度 年間実績	講座学習室		大野城コレクション		
	一般貸出	活用事業	一般貸出	活用事業	つながる事業
申込件数	7件	180件	1件	9件	2件
使用料収入	6,440円	—	12,740円	—	—

## 4-5 ここふるショップ

館オリジナルグッズや大野城市特産品・推奨品、大野ジョー・まどかちゃんグッズ、被災地（東北地方、熊本県）特産品・名産品、市内福祉団体商などを販売するミュージアムショップと、大野城市のソウルフードである「大野城鶏ぼっかけ」や市内の参画団体によるランチを提供するカフェ、ハンドメイド商品の委託販売ができるチャレンジスペースブースを併設している。

店内にて販売している被災地特産品・名産品の収益を各被災地へ義援金として送付する被災地支援事業を実施している。また新型コロナウイルス感染症の影響による国の事業であるGo To Eatキャンペーン、Go To トラベル、福岡避密の旅に賛同し来館促進に取り組んだ。

開店日・時間 : 心のふるさと館開館日の10:00～18:00

カフェ ランチタイム: 11:30～14:30 オーダーストップ 17:30

2団体にて日替わりランチメニューを提供。令和3年度参画団体は以下のとおり。

カフェヒュッテ、SBYスイミング

## 限定メニュー

企画展・特別展やイベントと連携した限定メニューを提供している。令和3年度提供の限定メニューは以下のとおり。

イベント	メニュー	説明	金額
特別展 歴史教科書でみる考古名品	ここふる ワクワク給食♪	学校給食をイメージしたセット。	500円 (DS600円)
開館3周年記念	3色フラッペ、 宇治金時フラッペ	開館3周年を記念したカキ氷	各350円
特別展 筑紫の至宝 ～国宝 翰苑の世界～	梅ヶ枝餅	国宝「翰苑」を所蔵する「太宰府天満宮」にちなんだメニュー。 梅が枝餅は5個入の持ち帰りも販売。	130円
	梅ヶ枝餅 抹茶セット		400円
	抹茶ラテ(ICE)		200円
ここふるショップ クリスマスフェア	クリスマス ワッフル	クリスマスカラーである赤と白をイメージしたワッフル。	450円 (DS550円)
	クリスマス ミニワッフル		300円 (DS400円)
特別展 アップル美術館展	アップル!?!パイ	カラーゼリーとマーブルチョコを自分で飾りつけるアップルパイのデザートプレート。	300円 (DS400円)

※DS・・・ドリンクセット

## チャレンジスペースブース

ショップ内に設置しているアクリルボックスに手作り商品や作品を自由にレイアウトして展示・販売活動ができる。1回あたりの貸出期間は3ヵ月。手数料として、A規格は売上金の20%、B規格は売上金の25%を設定している。

令和3年度貸出実績	利用人数	出店期間(全4期)
A(縦34.4cm×横29.4cm×奥行27cm)	48名	令和3年4月1日(木)～6月30日(水) 令和3年7月1日(木)～9月30日(木)
B(縦34.4cm×横59.4cm×奥行27cm)	48名	令和3年10月1日(金)～12月26日(日) 令和4年1月5日(水)～3月31日(木)

## 被災地支援事業

被災地からの特産品の仕入により、被災地の事業者を応援するとともに、被災地支援商品の販売収益を義援金として東日本大震災等の被災地へ寄付する二重の支援活動を行っている。

### 令和3年度実施事業

事業名	説明	期間
岩手県復興ポスター展	東日本大震災から11年を迎えるにあたり、岩手県制作の「復興ポスター」を1階ジョーホールで展示。	3月8日(火)～ 21日(祝・月)

事業名	説明	期間
被災地応援フェア	東日本大震災と熊本地震の発災時期に合わせ、被災地応援商品を1,000円(税込)以上購入ごとに東北地方の雑貨や東北地方・熊本県のお菓子が当たる抽選会(くじ引き)を実施。	4月10日(土)～18日(日) 3月8日(火)～21日(祝・月)


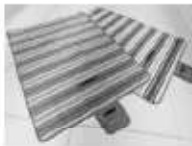







#### 令和3年度義援金

送金額	内訳		用途
511,986円	東北地方	477,579円	岩手県内児童館の遊具購入、備品購入等
	熊本県	34,407円	熊本城災害復旧支援金

## 4-6 オリジナルグッズ

館オリジナルのミュージアムグッズを製作し、ここふるショップで販売している。グッズの一部は、ふるさと納税の返礼対象品としても取り扱っている。

令和3年度に作製したグッズは以下のとおり。

◎ハンドクリーム		◎レジャーマット (オレンジ・グリーン)	
◎スタンプ (貨布、人面墨書土器)		◎大判ハンカチ (茶・ラベンダー)	
◎ポストカード(人面墨書土器、須恵器・土師器、土馬、玉類・三累環頭大刀柄頭・耳環)		◎ショルダーボトルホルダー (赤・青・緑・ベージュ)	
◎刺繍缶バッジ		◎木製ブックマーク (リボン：ゴールド・ネイビー)	
◎防災対策ボトル (5点セット)			



## 5 他機関との連携・交流

### 5-1 大韓民国国立公州大学校博物館学術文化交流協定

平成30年度実施の第2回特別展「再々発見！古代山城と水城・大野城」での国立公州大学校博物館所有の文化財借用を契機として、両館の学術文化交流の推進を目的とした協定（平成30年10月10日から5年間）を締結。本協定に基づいて、調査研究、収集、保存、展示、活用等に関して、両館の研究者や職員等の交流、情報交換を目的とした「公州大学校博物館連携事業」を令和2年度から実施。令和3年度の連携事業の成果公開として、パネル展示及び公州大学校博物館とリモートでつないだ日韓の古代山城に関する最新の調査研究成果の報告と意見交換を行う市民報告会を行った。

#### 大韓民国公州大学校連携事業パネル展

会 期 令和4年2月8日（火）～3月20日（日）

内 容 公州大学校博物館連携事業の内容と公州大学校博物館の紹介パネル掲示及び関連品の展示。

展示資料 パネル11枚、関連品（協定書及び記念品、報告書類、参考資料）3件

#### 日韓古代山城調査研究報告会

日 時 令和4年2月20日（日） 14:00～17:00

会 場 講座学習室

内 容 調査成果報告、最新調査研究事例報告、報告者によるパネルディスカッション、質疑応答

参加人数 57名（一般参加者15名、オンライン参加の関係者42名）

#### 近年の古代山城、羅城関係の調査成果

調査成果報告	報告者
韓国公山城調査研究報告 「公州公山城の土塁区間の石垣築造技法」	公州大学校博物館 学芸研究室長 李 賢淑氏
日本古代山城関連調査研究報告 「大土居水城跡の調査成果」	春日市教育委員会文化財課 中村 昇平氏

### 5-2 視察等受入

令和3年度に受入した視察は以下のとおり。

視察日	受入団体	人数
11月7日（日）	（公財）鹿児島県文化振興財団上野原縄文の森	1名
1月26日（水）	名古屋市観光文化交流局名古屋城総合事務所	5名
3月12日（土）	豊田市文化財課博物館準備室	4名

### 5-3 九州大学連携協力推進事業

平成31年3月に締結した「国立大学九州大学と大野城市との連携協力に関する協定書」に基づき、令和3年度から筑紫地区地域連携推進チームとの共働により「ここふるサイエンスカフェ」を実施。九州大学から講師を迎え、科学の面白さ、奥深さ、生活との結びつきについて、誰でも楽しく気軽に学べる講座を市民に提供している。

#### ここふるサイエンスカフェ

##### Vol.1「未来の気候変動 ～きれいな大気をめざして～」

開催日 令和3年12月17日（金）19：00～20：55

内 容 今のこどもたちが大人になる未来の気候について解説し、未来の地球や今自分たちにできることを考える講座。

講 師 竹村 俊彦氏（九州大学応用力学研究所教授）

参加数 会場 42名

オンライン 21名

## 6 市民・地域との連携

### 6-1 ふるサポの会

当館は市民をはじめとした多様な主体が参画する運営を基本としているため、その一環として、16歳以上の市民等によるサポーター制度「ふるサポの会」を導入しており、サポーターが展示解説やワークショップ・事業運営・ここふるショップ&カフェの支援を行っている。サポーター活動を行う上で必要な入門研修や特別展・館外ガイドなどに特化したスキルアップ研修を定期的実施するほか、サポーターがそれぞれ有する様々な知識・経験を活かした活躍の場を広げるための環境整備を進めている。

会員数 (令和4年3月31日現在)	サポーター活動回数(年間)	
	のべ活動回数	開館日数
79名	990	239

サポーター研修			
No.	研修内容	実施回数	参加者数
1	入門研修	2	9名
2	スキルアップ研修(館内ガイド)	1	6名
3	スキルアップ研修(特別展「歴史教科書でみる考古名品」)	3	41名
4	スキルアップ研修(特別展「国宝 翰苑の世界」)	3	43名
5	スキルアップ研修(特別展「アールブル美術館展」)	3	32名

### 6-2 ここふる友の会

来館促進を目的に、心のふるさと館に関する情報提供などを行うここふる友の会を発足している。

会員数：1,755名(令和4年3月31日時点)うち、令和3年度新規入会者数 230名

入会費：200円(年会費なし、有効期限なし)

特典	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員カードの交付(利用や活動に応じてスタンプを貯め、スタンプ数に応じてここふるカフェのドリンク割引券やオリジナルグッズと交換できる)</li> <li>・イベント等の事業情報のメール配信</li> <li>・特別展内覧会の案内</li> <li>・特別展観覧の友の会料金適用</li> <li>・ここふるショップにて1,000円以上の購入でドリンク50円引きチケットを進呈</li> </ul>
----	---

#### 開館3周年記念ダブルスタンプ

開館3周年を記念し、友の会カードのスタンプを期間中は2倍とした。新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館の影響により、当初夏季期間のみを予定していたが、延長して実施。

実施期間：令和3年7月21日(水)～令和4年3月6日(日)

ここふる友の会会員カード

(表)

(裏)



### 6-3 山城楽講

大野城市の史跡案内ボランティアを養成し、イベント等で活動を行っている。通常では年間11回の定例会のほか、講座の受講、研修等を実施しているが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止や延期もあり、定例会8回と現地研修会1回を実施した。令和3年7月からは5期生の養成研修を開始し、令和4年3月18日(金)に5名が研修を修了した。令和4年5月から6期生の養成研修を開始する予定。

会員数：33名（令和4年3月31日時点）

活動イベント	実施日	内容	活動人数
善一田古墳石室公開 & 徹底解説	4月25日(日)	善一田古墳公園の石室公開と徹底解説。	5名
大野城跡（四王寺山）ウォーキング	10月23日(土)	福岡県立四王寺県民の森主催で大野城跡を3コースに分かれて史跡見学。祈りの地と博多湾を望む絶景コースを案内。	1名
大野城をあるく	11月13日(土)	大野城市の市名の由来となっている大野城跡をめくりながら解説。通常1日コースだが、半日に変更して実施。	2名
善一田古墳群 石室公開	11月20日(土)	善一田古墳公園の石室公開と解説。	3名
定例会	年間8回	山城楽講生による自主運営、活動内容協議および自主研究発表、座学による研修等。	のべ171名
現地研修会	11月24日(水)	筑紫野市五郎山古墳館、筑紫神社、山家宿の見学※山家宿とその周辺は山家ガイドボランティアの会に解説を依頼。	19名
5期生研修	7月9日(金)	開講式	10名
	10月1日(金)	講話「大野城跡について」	4名
	10月15日(金)	大野城跡での実地研修（増長天礎石群、鏡池、太宰府口城門、尾花礎石群）	5名
	10月29日(金)	大野城跡での実地訓練（増長天礎石群、鏡池、太宰府口城門、尾花礎石群）	3名
	11月4日(木)	講話「水城跡について」	4名
活動イベント	実施日	内容	活動

			人数
5期生研修	11月19日(金)	水城跡での実地研修(ゆめ広場、推定望楼跡、土塁取付部、西門跡、木樋跡)	3名
	12月3日(金)	水城跡での実地訓練(ゆめ広場、推定望楼跡、土塁取付部、西門跡、木樋跡)	9名
	12月17日(金)	善一田古墳公園での実地研修	11名
	1月21日(金)	小水城跡での実地研修(大土居小水城跡、天神山小水城跡、上大利小水城跡)	5名
	2月18日(金)	水城東門跡での実地研修。太宰府史跡解説員ガイドボランティアに解説を依頼。	8名
	3月18日(金)	修了式、認定書授与式	9名

#### 6-4 史跡環境整備サポーター事業

安全安心かつ快適な史跡環境を目指すとともに、史跡に愛着を持ってもらうため、平成28年度から住民参加型の史跡管理事業を行っている。対象地は、水城跡、牛頸須恵器窯跡とし、大野城市緑化推進協議会の協力を得ながら、年間を通して定期的に小径木や竹の伐採、下草刈りを実施した。

対象史跡	実施日	活動人数
牛頸須恵器窯跡	4月15日(木)	12名
	10月14日(木)	9名
	12月9日(木)	10名
	1月13日(木)	7名
	3月10日(木)	9名
全5回 総活動人数 のべ47名		

対象史跡	実施日	活動人数
水城跡	4月27日(火)	15名
	10月26日(火)	12名
	11月24日(水)	9名
	12月21日(火)	10名
	1月25日(火)	10名
	2月22日(火)	5名
	3月22日(火)	9名
全7回 総活動人数 のべ70名		

※5月・6月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、9月及び牛頸須恵器窯跡の11月・2月は悪天候のため中止。

## 7 情報発信・広報

### 7-1 情報発信・広報ツールの活用

公式ウェブサイト

<http://www.onojo-occm.jp/>

SNS

フォロワー数 (令和4年3月31日時点)	LINE	Instagram	Twitter	Facebook
	639	925	760	503

### 7-2 発行物

機関紙「ここふるニュース」

年間3回発行。市広報紙に折込み配布を行っている。

発行日	版	主な内容	発行部数	広報折込部数
10月1日	vol. 10	特別展「筑紫の至宝 ～国宝 翰苑の世界～」	47,500部	46,000部
1月1日	vol. 11	特別展「アールブル美術館展 親子でつくるアートな世界」	47,500部	46,000部
3月15日	vol. 12	特別展「日本遺産 古代日本の「西の都」―活かす地域の宝―」	47,500部	46,200部

おうちミュージアム

新型コロナウイルスの影響で休館になっても「学校がはじまるまでのあいだ、おうちでミュージアムをたのしもう」という趣旨で北海道博物館がはじめた「おうちミュージアム」に当館も賛同。おうちでも「学べる」「遊べる」コンテンツを公式ウェブサイトで提供。(総コンテンツ数16件48種)

令和3年度提供は以下のとおり。

コンテンツ	内容
ここふるぬりえにチャレンジ! (3種)	大野城市PRキャラクター大野ジョーなどのぬりえを提供
折り紙にチャレンジ! (3種)	鶴やカエルなどの折り紙の折り方を提供
福笑いにチャレンジ! (2種)	人面墨書土器の福笑いを提供

ここふる学校

当館のスタッフがそれぞれの知識・経験を活かして様々な授業を公式ウェブサイト上で発信している。令和3年度の公開は以下のとおり。日付は動画公開日。

媒体	内容
動画	おうちでできる 簡単エクササイズ・他 第3回 百間石垣ウォール・クライミング 初めて登ってみた 10月20日

媒体	内容
動画	<b>大野城市 地名のはじまり探検隊（全11話）</b> 第7回 牛頭 5月19日 第8回 雑餉隈 8月9日 第9回 乙金 1月6日 第10回 中 1月20日 第11回（最終回） 下大利 2月17日
テキスト	<b>歴史教科書クイズ</b> 歴史教科書クイズ レベル1 歴史教科書クイズ レベル2 歴史教科書クイズ レベル3
テキスト	<b>郷土の誇る偉名～目加田 誠氏・目加田 さくを氏～【テキスト】</b> 第7回 目加田 さくを先生の業績4 第8回 目加田 誠先生の『北平日記』4 第9回 目加田 さくを先生の業績5 第10回 目加田 誠先生の『北平日記』5 第11回 目加田 誠先生と中国文学1—『聊齋志異』と誠先生— 第12回 目加田 誠先生と中国文学2—『聊齋志異』2—
動画	<b>시작하자 “한국어”（はじめてみよう！韓国語）</b> 第2回 「辞書にない言葉・表現 ～사전에 없는 말, 표현～」10月15日 第3回 「韓国と北朝鮮の言葉の違い ～한국말과 북한말의 차이～」2月2日
動画	<b>大野城心のふるさと館の映えスポット！</b> 第2回 コーヒー片手に大人な休日（ここふるショップ） 6月22日

### 大野城市の文化財

発行日	題名	発行部数
3月31日	『かつて、大野の町にアメリカがあった』 大野城市の文化財第52集	1,000部

### その他 文化財啓発冊子

発行日	題名	発行部数
3月31日	日本遺産 古代日本の「西の都」 ～東アジアとの交流拠点～ 大野城市編	2,000部

## 8 資料収集・貸出

### 8-1 資料の収集

令和3年度の寄贈資料は16件22点。詳細は以下のとおり。

資料名	内容	点数	寄贈者
戦争教材 (12枚セット)	学校の戦争学習で使用する資料。学校の教員であった寄贈者の夫が教材として購入。	1点	個人
ドキュメンタリー 東京大空襲	日本コロムビア株式会社より発売。レコードの印字から昭和53年発行ではないかと推測される。	1点	個人
中等裁縫教科書	寄贈者の母が使用していたもの。	1点	個人
すぐ役立つ 日常家庭料理講習	昭和7年発行。『婦人倶楽部』12月号付録。	1点	個人
婦人倶楽部3月号付録	昭和10年発行。「卵の長期保存」や「鶏肉の上手な買い方」など、生活情報を掲載。	1点	個人
お惣菜料理法 主婦之友	昭和8年発行。『主婦之友』第一七巻第一号の付録。	1点	個人
陸軍航空服	昭和19年に広島陸軍被服支廠で製作された航空服。	1点	個人
支那事変従軍記章	日中戦争(1937~1945)に従軍した兵士などに贈られた。	1点	個人
勲八等白色桐葉章	日露戦争後、戦功があったものなどに贈られた勲章。	1点	個人
襟章(陸軍一等兵)	軍服の襟につけ、階級をあらわすもの。	1点	個人
愛国婦人会特別会員証	支那事変従軍記章の箱の中に一緒に納められていたもの。	2点	個人
帝国在郷軍人会会員 徽章	支那事変従軍記章の箱の中に一緒に納められていたもの。	1点	個人
バッジ(防空)	支那事変従軍記章の箱の中に一緒に納められていたもの。	1点	個人
眼鏡・眼鏡ケース	寄贈者の父の物。メガネの形状から、大正~昭和初期に作られたロイド眼鏡と思われる。	各 1点	個人
鍋	イモやお菓子を作る際に使用。鍋の中に石を入れ、サツマイモを焼いていた。	1点	個人
板付基地関係写真	当時航空自衛隊で勤務していた寄贈者が板付基地内で撮影した写真。	5点	個人

令和3年度の寄贈図書は1件1点。詳細は以下のとおり。

資料名	内容	点数	寄贈者
「樹木医の足跡をたどる」 —福岡県樹木医の30年—	大野小学校のセンダンの木の治療事例が掲載された書籍	1点	(一社)福岡 県樹木医会



## 8-2 資料の調査

令和3年度の資料調査の受け入れは11件。詳細は以下のとおり。

受入日	対象資料	依頼者
6月24日	月ノ浦窯跡、小田浦窯跡、野添窯跡出土瓦、小田浦窯跡、塚原遺跡群出土土製品	1名
7月27日	牛頸日ノ浦遺跡出土権	1名
8月12日	御陵古墳群出土青銅鏡	1名
9月8日、9月10日	善一田古墳群、牛頸後田古墳群、牛頸中通古墳群出土玉類	1名
9月21日～22日	中・寺尾遺跡出土弥生土器	1名
10月18日	中・寺尾遺跡、御陵前ノ椽遺跡出土弥生土器	1名
11月10日～11日	牛頸石坂窯跡、牛頸本堂遺跡、牛頸梅頭遺跡、牛頸後田遺跡、王城山古墳群、薬師の森遺跡、善一田遺跡出土須恵器・土師器	1名
11月4日	塚口遺跡出土甕棺	1名
11月29日、12月1日	月ノ浦窯跡出土須恵器	1名
3月10日	中・寺尾遺跡出土甕棺・弥生土器	1名
3月16日	中通古墳群、善一田古墳群出土鉄製品	1名

## 8-3 資料の貸出

令和3年度に行った出土遺物貸出は12件58点。詳細は以下のとおり。

### 出土遺物

資料名	点数	貸出先	使用目的
牛頸窯跡群出土須恵器	27点	九州歴史資料館	展示
牛頸日ノ浦遺跡群出土須恵器	2点		
塚原遺跡群出土須恵器	1点		
善一田古墳群出土三累環頭大刀柄頭	1点	田川市教育委員会 (石炭・歴史博物館)	展示 (交流キャラバン展)
善一田古墳群出土ヘラ書き須恵器(杯蓋)	1点		
善一田古墳群出土ヘラ書き須恵器(杯身)	1点		
ハセムシ窯跡出土ヘラ書き須恵器	1点		
仲島遺跡出土貨布	1点		
仲島遺跡人面墨書土器	1点	春日市教育委員会 (春日市奴国の丘 資料館)	企画展「発見!! 弥生の権 -奴国の王都須玖遺跡群の おもり-」での展示
仲島遺跡 51-1・2区出土権	2点		
牛頸日ノ浦遺跡群 2次調査出土権	1点		
牛頸本堂遺跡群 17次調査出土権	1点		

令和3年度に行った画像資料貸出は10件18点。詳細は以下のとおり。

### 画像資料

資料名	点数	貸出先	使用目的
白木原ベース通り	1点	(株)エール	FBS 福岡放送「めんたいワイド」内で使用
善一田 18号墳南谷部出土新羅土器	1点	(株)地域情報センター	地域経済情報誌「ふくおか経済」に使用
善一田 26号墳出土三累環頭大刀柄頭	1点		
善一田 26号墳出土装身具	1点		
水城跡(空撮)	1点	(株)ベネッセ コーポレーション	教材「2022年度 Challenge 社会」内で使用
乙金地区遺跡群 薬師の森遺跡 第7次調査出土遺物	1点	九州歴史資料館	特別展「九州山岳霊場遺宝—海を望む北西部の山々から—」図録に使用
乙金地区遺跡群 薬師の森遺跡 第5次調査出土遺物	2点		
善一田古墳公園	1点	(公社)大野城市シル バー人材センター	ポスター・チラシに使用
雑餉隈聖観音立像	1点	ケーブルステーション福岡	コミュニティチャンネル「2755」内で使用
大野城跡(空撮)	1点	個人	RKB テレビ「まちプリ」内で使用
大野城跡・水城跡(空撮)	1点		
大野城跡(百間石垣)	1点		
大野城跡(大石垣)	1点		
大野城跡門番イメージ図	1点		
大野城跡(百間石垣)	1点	柏書房(株)	書籍「キテレツ城あるき」に使用
牛頸須恵器窯跡出土 ヘラ書き須恵器	1点	(株)KADOKAWA	吉村武彦他編『地域の古代日本1 東アジア』紙版、電子書籍版に使用
大野城跡・水城跡(空撮)	1点	NHK エンタープライズ 北海道支社	北海道放送の「ひるナマ!北海道」のスタジオ内モニターで使用

## 9 文化財調査・整備

### 9-1 文化財の調査

令和3年度の発掘調査は6地点で実施。詳細は以下のとおり。

調査名	所在地	期間	調査面積	調査成果等
石勺遺跡 Q地点	曙町 2丁目	4月2日 ～4月12日	60㎡	近世の遺構を確認。しかし、調査範囲が狭小であることから、性格は不明である。
御供田遺跡 第8次調査	大字 白木原	4月7日 ～7月27日	1,500㎡	溝・土坑・柱穴を確認。弥生時代及び古代の集落の一部と考えられる。このほか、戦後米軍が整備した「板付基地春日原住宅地区」に関わる遺構を確認した。
平野遺跡 第2次調査	大字 牛頸	6月4日 ～7月29日	300㎡	多数のピットや土坑を確認。ピットは掘立柱建物の柱穴の可能性が高く、13～15世紀の集落の一部と考えられる。また、7世紀中頃の須恵器埋納遺構を確認した。
森園遺跡 第11次調査	川久保 3丁目	7月26日 ～9月28日	300㎡	弥生時代中期に埋没した谷跡を確認。谷跡からは多量の弥生土器のほか、木製農具が出土した。
雑餉隈遺跡 第4次調査	錦町 1丁目	12月2日 ～12月24日	70㎡	近世の運河跡である新川跡の東岸を確認。確認した範囲で幅は5.9m以上、深さ3m以上で、近世陶磁器・瓦や木製品が出土した。
上園遺跡 第17次調査	上大利 4丁目	1月21日 ～3月30日	160㎡	6世紀中頃～後半の竪穴建物8棟を確認。牛頸須恵器窯跡最初期の須恵器工人集落の一部と考えられる。また、平安時代の土坑を確認し、多量の土師器食器類が出土した。

令和3年度の文化財調査報告書は10冊を刊行。詳細は以下のとおり。

題名	
第192集 上唐山遺跡1	第197集 水城跡4
第193集 上園遺跡9	第198集 上園遺跡10
第194集 後原遺跡6	第199集 松葉園遺跡4
第195集 松葉園遺跡2	第200集 瑞穂遺跡5
第196集 松葉園遺跡3、石勺遺跡9	第201集 仲島本間尺遺跡3

※発行日は全て令和4年3月31日。

令和3年度のその他調査・照会等

試掘調査	埋蔵文化財照会	遺物保存処理
69件	1207件	古野遺跡第4次調査出土鉄製品 14点

## 9-2 文化財の指定

### 水城跡追加指定

令和3年度は、水城跡に5筆 807.78 m<sup>2</sup>を追加指定した。これによって、水城跡の合計指定面積は272,692.32 m<sup>2</sup>（大野城市73,428.46 m<sup>2</sup>、太宰府市116,045.82 m<sup>2</sup>、春日市33,218.04 m<sup>2</sup>）となった。

指定日	追加指定地番	地目	面積(m <sup>2</sup> )
3月15日(火)	大野城市下大利三丁目 17-12	宅地	214.99
	大野城市下大利四丁目 691-8	宅地	29.49
	大野城市下大利四丁目 691-11	宅地	133.62
	大野城市下大利四丁目 720-1	宅地	385.00
	大野城市下大利四丁目 726-14	宅地	44.68
	合 計		807.78

## 9-3 文化財の整備

令和3年度に行った史跡整備関連事業は以下のとおり。

事業	内容
水城跡保存整備事業	水城跡の西門周辺において土塁上の樹木の伐採、剪定を実施。

## 10 施設管理

### 10-1 I P M管理

心のふるさと館文化財環境対策会議を設置し、館内のI P M管理について毎月検討を行っている。

令和3年度取組	内容
温湿度管理	データロガーの設置による展示ケース等の温湿度情報の継続計測
特別収蔵庫及び展示ケース内の環境管理	定期的な温湿度計測及び害虫調査、パッシブインジケーターを使用したケース内の有機酸及びアンモニアの濃度計測、収蔵庫の定期的な清掃、特別展開催後の展示ケースの清掃。
燻蒸	使用薬剤：エキヒュームS 特別展資料：令和3年12月9日（木）、17日（金）～19日（月）
保存環境調査	令和3年度秋季特別展に向けた国指定文化財の借用公開に係る保存環境調査を実施。
害虫トラップ調査等	館内71か所（10月以降72か所）に害虫トラップを設置、毎月1回計測。その他、侵入した害虫等を捕獲・記録し、必要に応じて対応。
その他	職員及び展示業務に従事する委託者の室内履きの徹底、収蔵庫専用履物の設置、防塵マット・ドアブラシの設置、生花・動物・虫等の持ち込み制限（生花のみ、やむを得ない場合は袋等で包む対応）、2階及び3階の展示エリアでの飲食禁止等の徹底、収蔵エリア等の定期的な清掃を実施。

### 10-2 危機管理

自衛消防隊として非常時に迅速な初動と的確な活動を行うため、講義、ワークショップを含む、火災を想定した総合避難訓練を実施。

実施日：令和3年10月25日（月）

訓練内容	
講義	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 消防計画の変更内容</li> <li>・ 自衛消防隊の編成と任務について</li> <li>・ 隊、係別の役割の再確認、初動活動の役割分担</li> <li>・ 消防設備の位置及び避難経路の確認について</li> </ul>
隊別 ワークショップ	<p>【テーマ：「全員が実際の火災発生を想定し、自身の役割を考える！」】</p> <p>地区隊別に、「心のふるさと館 総合避難訓練 隊ワークシート」と「現場配置図」を作成した。</p>
総合避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複合火災受信設備及び非常放送設備の操作</li> <li>・ 防火戸・防火シャッター（スイッチの位置）の操作</li> <li>・ ハロゲン化物消火設備の操作</li> <li>・ 消火栓、消火器の確認</li> <li>・ 避難経路の確認</li> </ul>

# 11 統計

## 11-1 施設利用状況

### (1) 令和3年度月別入館者数等

月	入館者		ふるさとラボ	クライミング		企画展・特別展	
	開館日数	入館者数	入場者数	開催日数	利用者数	開催日数	入場者数
4月	26	3,305	288	13	148	2	106
5月	9	1,244	169	9	105	9	307
6月	8	976	117	3	40	—	—
7月	27	5,244	1,345	15	191	1	44
8月	5	1,054	426	2	34	5	117
9月	15	1,029	171	0	0	15	218
10月	27	5,691	1,340	13	235	9	201
11月	25	5,776	539	13	161	21	763
12月	23	5,918	921	12	127	18	1,187
1月	23	4,433	789	12	109	14	824
2月	24	4,264	774	12	187	24	1,269
3月	27	4,380	797	14	158	6	437
合計	239	43,314	7,676	118	1,495	124	5,473

※臨時休館日数：67日（新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため）

### (2) 累計入館者数等

年度	来館者数		ふるさと ラボ	クライミング		企画展・特別展	
	開館日数	来館者数	入場者数	開催日数	利用者数	開催日数	入場者数
平成30年度	212	73,642	6,829	84	1,322	128	6,304
平成31年度	276	98,980	12,130	102	1,906	168	19,870
令和2年度	264	43,794	4,864	104	1,711	98	9,080
令和3年度	239	43,314	7,676	118	1,495	124	5,473
合計	991	250,730	31,499	408	6,434	518	40,727

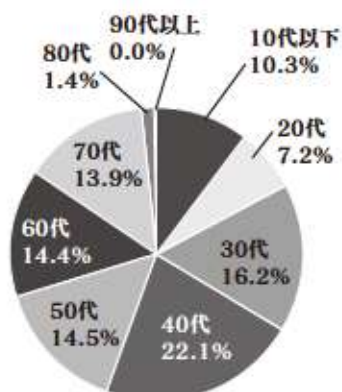
※平成30年度は7月開館以降の数値。ふるさとラボ入場者数は平成30年8月以降の数値。

## 11-2 来館者アンケート

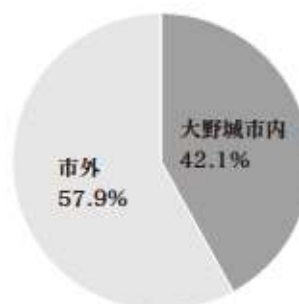
令和3年度アンケート結果は以下のとおり(未回答除く)。

回収件数:649件

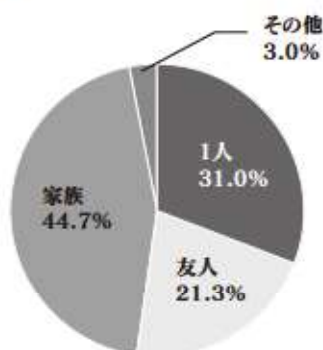
年齢



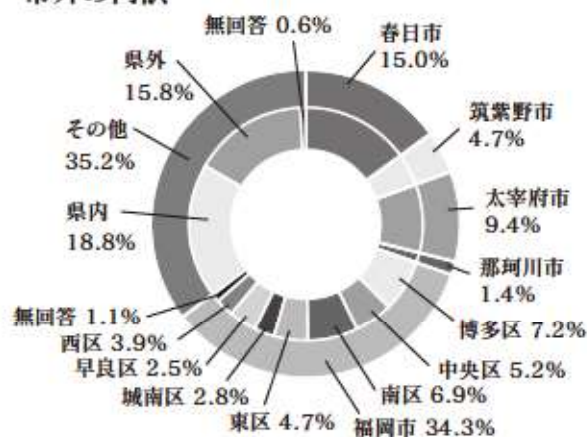
どこから来られましたか



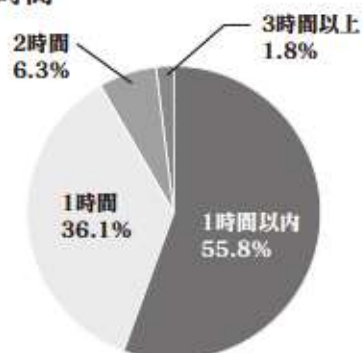
誰と来られましたか



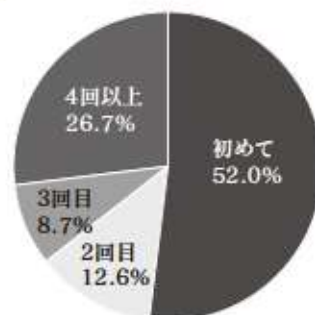
市外の内訳



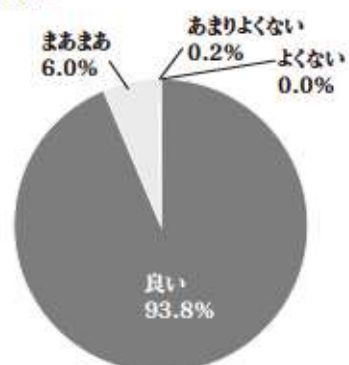
館内利用時間



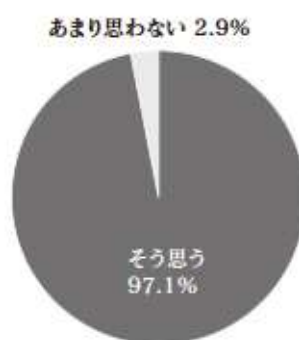
来館回数



スタッフの対応



また来館したいか



大野城心のふるさと館年報 2021

令和4年11月16日発行

編集・発行 大野城心のふるさと館

〒816-0934 福岡県大野城市曙町3丁目8番3号

TEL : 092-558-5000 FAX : 092-558-2207

<http://www.onojo-occm.jp/>